

『職員の意識改革』

これまでの主な取組

- コンプライアンス推進参与による
コンプライアンス活動(管理職対象)
…(3回)
- 全職員への市長メッセージ・動画配信
- 若手職員とのフリートーク
- 市長ホットラインの設置

今後の取組(予定)

- 市長と職員の勉強会 [自己研鑽]
- ビジョンに基づく新たな職員の
行動基準の策定



市役所改革推進委員会で、経営層にあたる部局長級を中心に意識改革を図っています。



～若手職員とのフリートーク～
職員との対話を重視しています。

『職員の仕事・働き方改革』

これまでの主な取組

- 内部協議資料のペーパーレス化
- 報告・協議等の出席職員数の制限
- 出先機関とのリモート協議
- 簡易電子決裁の導入
- 「働き方改革推進強化期間」の設定
⇒テレワーク推進、宮崎市版10%ルールを試行
- 市議会における当局職員のPC・タブレット
使用開始
- LOGOチャット活用拡大、チャットマナー作成
- 夏季のポロシャツ等解禁、ノーネクタイ通年化

今後の取組(予定)

- テレワーク推進方針の策定
- 会議のあり方の検討
- 副業・兼業規定の明確化



リモート協議も浸透してきています



ペーパーレス協議の様子

『デジタル化』



「宮崎市デジタルチャレンジ宣言」を宣言しました。(R4.7.7)



「宮崎市DX推進方針」を策定し、「市民」「地域」「市役所」の3つの分野でデジタル化に取り組んでいます。

これまでの主な取組

- 民間からCIO補佐官を採用
- 管理職研修「自治体DXの取組について」の実施
- 日本リスキングコンソーシアムへの参画
- オンライン会議環境やテレワーク環境の拡大
- 電子契約の導入
- AIナレッジ共有システム導入による業務効率化

今後の取組(予定)

- 新たなオンライン申請システムの構築
- 窓口にキャッシュレス対応レジを導入
- クラウド利用を前提とした庁内インフラの検討
- テレワークを意識したコミュニケーションツールやオフィスツールの検討
- 電子決裁などペーパーレスの取組推進